



兵庫県立大学

次世代水素触媒共同研究センター キックオフシンポジウム

兵庫県立大学は、文部科学省の“COI-T(革新的イノベーション創出プログラムのトライアル)”で採択された大阪市立大学を中核とする共同研究プロジェクトにサテライト機関として参画し、大阪府立大学および企業等とともに研究開発を推進しております。これを機に、水素エネルギー社会の到来を視野に置いた、「次世代水素触媒共同研究センター(播磨理学キャンパス内)」を本学独自に開設しました。同センターでは、水素発生、水素利用において高価な希少金属を使用しない革新的な高効率水素触媒電極を生物酵素も視野に入れ開発することを目標に、本学内の有識者はもとより、他大学・研究機関との共同研究を推進して参ります。このような取り組みを広く県内外に開示し、本活動への理解と協力をいただくため、キックオフシンポジウムを開催します。

平成**26**年**3**月**25**日(火) **13:30~17:00**
(交流会 17:30~19:00)

受付開始 **13:00~** 名刺2枚をご用意下さい

参加費 **無料** (交流会参加費 3,000円 受付時にお支払ください)

開催場所 **姫路キャッスルホテル** アクセス: JR姫路駅南口より無料シャトルバスで2分、徒歩で7分
(姫路市三左衛門堀西の町210) 姫路バイパス姫路南ランプより車で3分

シンポジウム

13:30~13:35	開会の挨拶	兵庫県立大学理事長兼学長	清原 正義
13:35~13:45	来賓の挨拶	姫路市長	石見 利勝
13:45~13:55		兵庫県産業労働部部長	石井 孝一
14:00~14:20	センター設立の目的と経緯	兵庫県立大学理事兼副学長(兼産学連携機構長)	太田 勲
14:20~15:30	基調講演「バイオと電気がとりなす未来型デバイス」	京都大学大学院農学研究科教授	加納 健司
15:30~15:45	休憩		
15:45~17:00	パネルディスカッション「水素社会の展望と課題」 (パネリスト)	大阪市立大学複合先端機構教授 人工光合成研究センター長 大阪府立大学学長顧問植物工場研究センター長 兵庫県立大学産学連携機構 次世代水素触媒共同研究センター センター長兼水素酵素研究グループ長(生命理学研究科教授) 超微細加工応用触媒電極研究グループ長(工学研究科長兼教授) ハイブリッド触媒電極研究グループ長(工学研究科教授)	神谷 信夫 安保 正一 樋口 芳樹 山崎 徹 矢澤 哲夫
	(コーディネーター)	日刊工業新聞社 取締役西日本担当兼大阪支社長	曾根 洋一

交流会

17:30~19:00 (参加費: 3,000円)

【参加申込】申込書にご記入の上、3月17日(月)までに
FAXまたはe-mailでお申し込み下さい

主催/公立大学法人 兵庫県立大学
共催/公益財団法人 ひょうご科学技術協会
後援/兵庫県、姫路市、公益財団法人 新産業創造研究機構
公益社団法人 兵庫工業会



兵庫県立大学産学連携機構
〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんビル3階
TEL:079-283-4560 FAX:079-283-4561
e-mail: sangaku@hq.u-hyogo.ac.jp

次世代水素触媒共同研究センター キックオフシンポジウム

◆参加申込書 (FAX又はe-mailにてお申込み下さい)

企業/団体名

連絡先TEL

e-mail

参加者氏名	部署名・役職名 ※学生の方は役職名の欄に「学生」と記入	参加希望欄に○印を記入	
		シンポジウム	交流会

【お問合せ】

兵庫県立大学産学連携機構 〒670-0952 姫路市南駅前町123 じばさんビル3階

Tel : 079-283-4560 Fax : 079-283-4561

e-mail: sangaku@hq.u-hyogo.ac.jp

※「参加申込書」は、3月17日(月) 必着となっております。

シンポジウム会場(姫路キャッスルホテル)へのアクセス

JR姫路駅新幹線側南口より無料で運行しております。

●キャッスルバスで2分

●徒歩7分

姫路バイパス姫路南ランプより車で3分

